

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 6 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	事業所と地域との付き合い・・・利用者が地域とのつながりながら暮らし続けられるように、事業所自体が地域の一員として日常的に交流をしている。	どのように地域との連携を取っていくのかを具体的に決めて実施していく。	敷地内の掲示板を有効活用していく。季節ごとに内容を変えていく。介護の相談を随時受け付けている事の周知徹底。	6ヶ月
2	19	利用者本人と共に支えあう家族との関係を構築する。	職員は家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら共にほんにんを支えていく関係を築いていく。	施設において利用者がどのような生活状態を、ミモザ日記(ブログ)やホームページを利用して、発信していく。	通年を通して
3	33(12)	重度化や終末期に向けた方針と支援	看取りに関しての指針を確認しておく。重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・ご家族等と話し合いを実施。同意書に署名を頂く。	契約時に一度は説明しているが、場合により再度の説明が必要である。協力医療機関との連携が必須、ご家族を含めてカンファレンスの開催を必ずして、説明と理解を頂く。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。